

岐阜県立中津川工業高等学校 全日制課程

スクール・ポリシー

令和4年3月策定

■ 教育目標

教育基本法の本質に則り、健康にして明朗、友愛に満ちた教養ある社会人となるべき資質を養うとともに、自主性・創造性を発揮し、工業に関する知識、技能に習熟し、勤労を尊び、誠意をもってことにあたる産業界の技術者を養成する。

◆ グラデュエーション・ポリシー（GP） 『育てたい生徒像』

- ・ 工業ならではの知識・技術・スキルの向上をめざし、主体的に他者と協働して課題解決に取り組む生徒
- ・ 多様な人々の互いの人格を尊重し、人と人とのつながりを大切にし、自らの役割と責任を果たせる生徒
- ・ グローバルな視点から問題の核心を把握し、その解決を目指し地域や社会に貢献できる生徒

◆ カリキュラム・ポリシー（CP） 『生徒をどう育てるか』

- ・ 課題発見力・課題解決力を育成するための「主体的・対話的で深い学び」や「実習」、「課題研究」の推進
- ・ 「課題研究」や教科学習、ICTの活用による、コミュニケーション能力とプレゼンテーション力の育成
- ・ 生徒一人ひとりの個性を尊重し長所を十分に伸ばし、深い学びを実現するためのカリキュラムの編成と個々に応じた細かな指導の実施

◆ アドミッション・ポリシー（AP） 『どんな生徒を待っているか』

- ・ ものづくりや工業分野に興味があり、向上心を持ち、多様性を尊重し、他者と協働しながら主体的に学びたい生徒
- ・ 自分の将来に目標を持ち、多様な学びに主体的に取り組み、自らの可能性に挑戦したいという意欲のある生徒
- ・ 地域活動などの校外の自主的な活動や、学校行事や部活動などの校内の活動に積極的に参加し、思いやりを持って関わろうとする意欲のある生徒